



さぼサポ

札幌市自立支援協議会就労支援推進部会

発行日:平成30年3月31日

→ 定例会

平成29年度札幌市自立支援協議会就労支援推進部会の定例会は平成29年5月19日札幌市立みなみの杜高等支援学校体育館を会場に行われました。

いつもの定例会の会場との違いもあってか、今年度の定例会では支援員、企業含めて140名近く定例会に参加していただきました。

定例会では就労部会の昨年度の報告と来年度の計画の説明があり、その後学習会としてみなみの杜高等支援学校小山教頭による学校の設立経緯と学校説明をしていただき、その後、ハローワーク管轄によるグループワークを行いました。



グループワークでは「実際にハローワークの方も交えて意見交換をしたい」等の意見もありました。今後、当部会ではそのような意見を取り入れながら、ハローワーク管轄ごとの連携会議も企画をしておりますので、部会員の皆様方も是非、ご協力のほどよろしくをお願いします。

文/重泉

年間日程

5月 ◆定例会

8月 ◆H29年度 JC-NET ジョブコーチ養成研修

10月 ◆企業向けセミナー

→ 市立札幌みなみの杜高等支援学校について

本校は、平成29年4月に南区真駒内に開校した「自分らしく生き生きと社会に出て活躍する生徒」を育てる知的障がい高等支援学校です。

特徴的なのは、学校にカフェが併設され、その運営を中心に、3部門7職業コース（カフェ運営部門：センター・キッチン・サポート、生産部門：工房・ファーム、外部サービス部門：エコサイクル・クリーンアップ）が連携し、関連し合っ



て学びを深める点です。地域の方々に学校に来ていただい

ておもてなしをしたり、逆に生徒が地域に出て行ってサービスを提供することで、自分たちの力が誰かのために役立っていると実感したり、働く喜びや充実感を得たりしながら、生徒自ら「社会に出て働きたい」と思えるように支援しています。

文/小山

11月 ◆発達障害が背景にある大学生・専門学生の就労支援ワークショップ

◆障がい者就労支援員養成研修 障がいのある方の就労支援の基礎を学ぶ レベル3

2月 ◆さぼコン

→ H29年度 JC-NET ジョブコーチ養成研修

平成29年8月3日～8日の6日間、札幌市産業振興センターにてJC-NET ジョブコーチ養成研修in札幌を開催しました。

ジョブコーチ養成研修in札幌は平成24年度、平成26年度に開催し、今回の開催は3回目となりました。29年度は48名定員で開催いたしました。札幌の養成研修を受講された修了者が数名アシスタントトレーナーとして参加して下さり、一緒に行うことが出来て、本当にうれしかったです。

2日間の講義、3日間の演習、最終日の障がい者雇用事業所での現場実習という内容で、受講生の皆様にとってはハードな6日間だったことと思います。1名キャンセルがりましたが、受講生の皆さんは講義、演習、実習に一生懸命に取り組まれ、47名の修了生の方に修了証書を郵送することが出来ました。

文/大野

→ 障がい者就労支援員養成研修 障がいのある方の就労支援の基礎を学ぶ レベル3

平成29年11月14・15日の二日間にわたって、「障がい者就労支援員養成研修一障がいのある方の就労支援の基礎を学ぶ レベル3」が開催され、レベル2研修修了者及び就労支援経験概ね5年以上の方、計47名が参加しました。

1日目は企業の視点や経営の仕組みを学ばせて頂くと共に、雇用側にたった苦労話や配慮事例など具体的なお話をお伺いしました。

2日目の分科会では「今さら聞けない選択講義」と題し、10名程度のグループに別れ、ナカポツ、相談事業所、医療機関、当事者の方からお話をうかがい、ざっくばらんな質疑応答が行なわれました。

参加者の皆様からは、それぞれの立場の違いを、具体的なエピソードを聞くことで、沢山の気づきを得られたという感想を頂戴いたしました。

文/横井

→ 事業所さんぽ 5歩め

就業・生活相談室テラス

札幌市豊平区豊平8条11丁目3-16 ラフェリア豊平公園1階
TEL:011-598-9394
E-mail:terrace@herb.ocn.ne.jp
相談対応時間 平日10時~17時/土日祝休み



外観です



レクで作りました

スタッフ

常勤職員 4名/ジョブサポーター 2名
/地域活動支援センター 1名

支援内容

就職活動について迷っている方、なかなか仕事が見つからず困っている、働いているが悩み事がある等の相談や就業にかかわる生活面の不安について相談を受けています。

地域活動支援センター

就業中の方で集まり、定期的にレクリエーションや勉強会を開催しています。勉強会では、給与明細書の見方やグループホームの見学といった生活していく上で必要なことについて学ぶことができます。

メッセージ

障害のある方の就職や就業を続けるための専門相談機関です。一人一人に合った働き方をサポートをし、スタッフ一同丁寧な支援を心がけています。

取材を通して

テラスさんでは定期的にレクリエーションを行っており、季節に応じた内容のイベント等が行われてました。相談支援については利用者が今どの段階の支援を受けているのか分かりやすいよう配慮されているところが印象的でした。

文/岩橋・木下

→ お役立ち情報 ~支援に役立つ便利ツール~

就労支援をすすめるときに、大切になることの1つがアセスメントです。今回はそんなアセスメントで役立つ便利ツールをご紹介します。

ご紹介するのは、障害者職業総合センターが公開している「幕張ストレス・疲労アセスメントシート (MSFAS)」というツールです。これは、シートを使って相談をしながら、仕事や障害に対する考えなどの基本事項について整理をしたり自己理解を促したりするために使われています。シートは障害毎に障害の特性、疾病、仕事に関する希望な

どから構成され、必要なシートだけを選んで活用することができます。

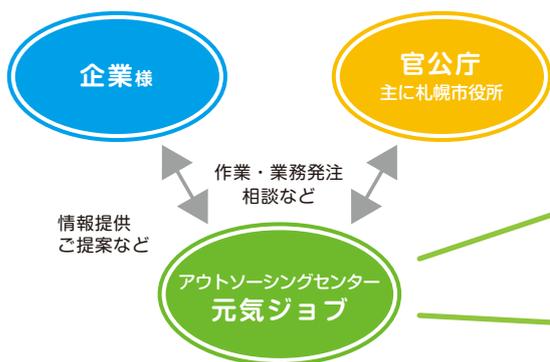
シートとマニュアルはWeb上で無料公開されています。就労支援の参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。



シート・マニュアルURL
http://www.nivr.jeed.or.jp/research/kyouzai/33_msfas.html



→ 札幌市情報



元気ジョブアウトソーシングセンター

〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ桑園103
TEL:011-596-6581/FAX:011-596-6582



「元気ジョブアウトソーシングセンター」では民間企業、官公庁等に営業し、適切な施設<事業所>を紹介する・振り分けるなど、受発注のマッチングを行います。障がい事業者様が業務を受注するには元気ジョブに登録が必要になります。業務受注したい企業様も、業務を受注したい障がい者事業所様も、ぜひ元気ジョブアウトソーシングセンターをご活用下さい！

→ さぼコンについて

平成30年2月2日(金)の札幌市役所にて、4回目の「さぼコン」が開催されました。日々就労支援の現場で活躍している若手支援員の方に、札幌市自立支援協議会就労支援推進部会の活動を知ってもらおうきっかけづくりと、経験年数の少ない中で抱える悩みの共有や支援員同士の繋がりを目的として今回もたくさんの方に集まっていただきました。これまでのアンケートを元に、今回は過去にさぼコンへ参加したことのある方にグループワークのファシリテーターをお願いするという初の試みを行いました。グループワーク

は、各テーブルでテーマを決めて話したり、そこから発展して仕事以外の話題も話したりと自由にお話していただきました。年齢の制限をなくしたところ、他職種から就労支援の仕事に転職した方など多様な経験を持つ方の参加が増えたことで、様々な視点で幅広い意見が交わされ、各テーブルで盛り上がりを見せていました。今回の会で得た繋がりや知識などを今後の就労支援で役立ててもらえたら幸いです。

文/本間